



(茨木市章)

(ミネアポリス市章)

姉妹都市

ISCOPA

ニュース

協会報

第2号

昭和57年1月30日発行

編集発行

茨木市姉妹都市

提携協会

つづって保存しましょう



ようこそ 茨木市へ ミネアポリス市から初の訪問団

How do you do / You are welcome.

姉妹都市ミネアポリス市からの公式親善訪問団(団長・ラインビル市議会議長)一行13人が、昨年11月13日から16日までの日程で、初めて本市を訪問されました。

初日、重富市長、小矢田市議会議長を表敬訪問した一行は、松下・東芝工場、隠れキリシタンの里、万博記念公園等を見学、少年軟式野球や武道

の模範演技など、本市協会が準備したプログラムを消化し、「今度は茨木市民のみなさんがミネアポリスへ」との言葉を残して帰国されました。

夜の交歓会(14日)や、さようならパーティ(15日)には、協会会員をはじめ、市民有志多数が親善交流の輪に入り、“姉妹”の情を交わしました。〔写真は重富市長と握手するラインビル団長(右)、ポリブカ姉妹都市協会会長(左)〕

昨年11月14日付の英文毎日で、ミ市との姉妹提携を大きく掲載。その中から両市長のメッセージを紹介します。



茨木市長
重 富 敏 之

昨年10月、私たちが姉妹都市提携調印のため、ミネアポリス市を訪れましたとき、「私たちは、近い将来、茨木市を訪問することを楽しみにしています」と、希望を述べられたドナルド・M・フレザー市長とジョアン・H・ポリブカ姉妹都市協会会長のことばに、私たちは、大きな期待を寄せ、その1日も早い再会を心待ちにしておりました。

私は本日、アリス・W・ラインビル訪問団団長、ジョアン・H・ポリブカ協会会長をはじめとする「ミネアポリス市公式親善訪問団」をお迎えすることになり、たいへんな感激とよろこびをもって、ここに24万市民を代表して、心から歓迎の意を表するものであります。

訪問団のみなさまには、私たち茨木市民が用意しましたプログラムと、日本の美「きょうと」、商都「おおさか」の活力、そして、わが茨木市の息吹きを十二分に満喫いただくことを期待するもので

より親密なピープル

あります。

昨秋——陽気で、親切、人なつっこい市民。風格ある新旧の建物が整然とレイアウトされた、清潔なまちミネアポリス——の強い印象を持ち帰った私は、豊かな自然と温かい人間愛につつまれた貴市のようなすを、本市民に伝えましたが、これが、姉妹都市のねらいとする“市民と市民の交流”の先がけとなって、児童画の交換をはじめ、小・中学生を中心とする文通あるいは市民有志による相互訪問など、文字どおりのピープル・トゥ・ピープルが結実しつつあることに意を強くしているところであります。

こうした中、貴市からの訪問団をお迎えした本市にとって、その意義はまた大きなものがあります。

夢多き、次代を背負う青少年たちへ託すこの虹のかけ橋が、年とともに色あざやかに映え、両市の文化・経済・スポーツ等の交流により、青少年や市民団体等の人的交流が深化し、あすの「ミネアポリス市・茨木市」両姉妹都市が、さらに強い絆で結ばれ、これを守り発展させることを願っています。

訪問団一行の本市滞在が、両市の歴史に大きな足跡となることを確信して、私の歓迎のごあいさつといたします。

ミ市との交流に参加して



友情の花が
咲き続くように

岡 田 資 子

訪問団滞在中、通訳および司会の大役を仰せつかり交流のお手伝いをいたしました。両市民の間に数多くの“友情の花”が咲き続きますように。



歌は心をつなぐ

清 原 浩 斗

“歌は心をつなぐ”のたとえどおり、「市民との交歓会」で参加者全員をまきこんだ大合唱。すばらしい雰囲気の中での名誉ある指揮、「幸せ」の一言です。

・トウ・ピープルの結びつきのために



ミネアポリス市長
ドナルド・M・フレーザー

姉妹都市ミネアポリス市と茨木市との文化交流の公式訪問に際し、茨木市長と茨木市民に対して、ミネアポリス市民を代表し、心からのごあいさつをお送りします。

この事業は、両市の文化財産のすばらしさを称え、互いに影響を及ぼし合い、質の高い交流計画の発展を促進し、教育、青年参加、技術援助を通して、両市の交流範囲を広げる機会を提供するものです。

1956年9月11日、アイゼンハワー大統領は、指導的なアメリカ人のグループに呼びかけ、我が国の市民が合衆国の団結のもとに、海外での我が国のイメージと理解の改善に寄与するため、また、すべきであるとの基本概念をもって、人対人の交流計画を発表しました。アメリカの各市は、この計画に注目、現在、姉妹都市として知られている交流を始めました。当初、一握りの市が始めたにすぎませんが、現在、700を超える合衆国の公共団体が、世界78カ国、900以上の市町村と姉妹都市

提携を結んでいます。その交流は、一週間に1つの割合で新しい結びつきが育っています。

ミネアポリス市は、この世界的な交流の中で、茨木市と姉妹都市提携を結びました。私たちは、茨木市との姉妹都市提携をたいへん喜んでおります。昨年10月、重富市長ご夫妻や茨木市の指導的な市民団体などで構成された訪問団が、ミネアポリス市を訪問され、私たちは、この新しい門出を祝いました。その後次々と温かい交流が始められました。いただきました贈り物は、私の事務室に飾られ、友情の思い出の品となっています。

今回、すばらしい茨木市での交歓に出席できず心からのごあいさつと、私たちの共通の目標に向けて働くという公約を申し述べる事ができないのがたいへん残念です。より親密な結びつきのために努力するというミネアポリス市民の敬意と尊重をどうか心にお留めおきください。



ミ市訪問団一行と記念写真(市庁舎東玄関前で)

すばらしい友情に興奮



何千回もお礼します
ジョアン・H・ポリブカ
訪問について、私たちが想像していたよりも、もっとすばらしい計画を持っておられました。決して忘れることのできない興奮的な思い出に対し、何千回もお礼を申し上げます。



また会いましょう
ゲルトルド・エリクソン
みなさまが私に示してくださった友情とすばらしい時に感謝します。大変貴重な経験で、決して忘れることのできないものです。私たちはいつも友だち、またすぐに会いましょう。

◀上田商工会議所会頭宅で庭園を散策する訪問団
▼千提寺東氏宅で隠れキリシタンの遺品を見る一行



▶ホームステイの岡市氏宅でくつろぐクレイマーさん



親善交流の輪



◀着物姿のチビツ子も交流に一役



▲訪問団一行に「友好市民の証」を贈る重富市長
◀大合唱で盛り上がった市民との交歓会

国際姉妹都市活動の共通理解のもとに、市内あちこちで、いろいろな会場で繰り広げられた親善交流の輪は、個人、団体、そして企業の積極的な参加を得、また、あすの姉妹交流に夢みる小・中・高校生たちも加わり、なごやかな雰囲気なかで、大きくふくらみました。

訪問団の足跡は、本市の歴史の一ページを飾るとともに、21世紀を担う子どもたちに、世界への目を開かせてくれました。

11月13日～16日 大きくふくらむ



▶ さようならパーティで歌う
ポリブカさん



◀ 古都京で七五三姿の子どもと記念写真



▲ ハッピー姿でモチつきを楽しんだ一行（農業祭で）
子どもに囲まれ大喜びのラインビルさん ▶

姉妹校設定し、両校の文通交流を 訪問団一行と今後の交流計画話し合う

昨年11月14日、民族学博物館セミナー室で、来茨中のミ市公式親善訪問団と本市の茨ミ姉委員会各部長との間で、今後の交流計画についての意見交換が行われ、次のようなことが検討されました。①姉妹校を設定し両校での文通交流を図る②教師の交流③少年野球チームの交流には予算の問題や硬式、軟式の差があるが、コーチの交換を検討する④ボーイスカウト・ガールスカウトなど社会奉仕団体の交流⑤ミ市には職業婦人の集まり「ゾンタクラブ」があるので、茨本市にこうしたグループがあれば交流を図りたい、

等が話し合われました。なお、具体的には、両市事務局間でさらに検討していくことになりました。



協会関係者と交流計画について話し合う一行

昨年、姉妹都市提携事業をより円滑に推進するため、協賛金を勧募いたしましたところ、多数の方々からご賛同賜り、また、ミ市訪問団来茨に際し、過分のご寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。(57年1月10日現在) <50音順、敬称略>

協賛・寄付・法人・団体・個人・一らん

【協賛】

- (株)秋田工務店
- 尼崎浪速信用金庫南茨木支店
- イズミヤ(株)茨木店
- 茨木公設市場商人会
- 茨木青年会議所
- 茨木東ロータリークラブ
- 茨木ライオンズクラブ
- 茨木ロータリークラブ
- 茨木市医師会
- 茨木市建設総合協同組合
- 茨木市小売市場連合会
- 茨木市歯科医師会
- 茨木市商店街連合会
- 茨木市水道工事業協同組合
- 茨木市造園業組合
- 茨木市特別職・部長職
- 茨木市農業協同組合
- 大阪機設工業(株)
- (株)大阪銀行茨木支店

- (社)大阪府宅地建物取引業協会茨木支部
- 鹿島建設(株)大阪支店
- (株)掛谷工務店
- (株)関西相互銀行茨木支店
- 関西電力(株)茨木営業店
- 岸本興産(株)
- キャタピラー三菱(株)近畿支社
- (株)近畿相互銀行茨木支店
- クロタニ住研(株)
- (株)神戸製鋼所茨木工場
- 児玉化学工業(株)大阪工場
- 櫻興業(株)
- サッポロビール(株)大阪工場
- (株)三生社
- (株)三星堂茨木支店
- (株)三和銀行茨木支店
- 四国化研工業(株)
- ジャスコ(株)茨木支店

- 神安土地改良区
- スカイハウジング
- (株)住友銀行茨木支店
- 住友信託銀行(株)茨木支店
- (株)関山工務店
- 摂津信用金庫本店
- 第一生命保険(相)
- (株)ダイエー茨木店
- (株)大正相互銀行総持寺支店
- 大楠住宅(株)
- (株)太陽神戸銀行茨木支店
- 大洋パッキング(株)
- (株)大和銀行茨木支店
- 丹平製薬(株)
- チベン製薬(株)
- (有)ディリーフーズサービス
- 東京芝浦電気(株)大阪工場
- 豊田スルザー販売(株)
- 中村会計事務所

茨木市における国際交流の足あと

(1981)

—— 創刊号以降の経過 ——

56.5 「姉妹都市ニュース」創刊号発行

5 協会、定期総会開催(55年度事業報告、決算報告、56年度事業計画、予算の承認)

5 ミ市姉妹都市協会 Dr.アレント氏からミ市の文通希望者リストが送付される。

5 協会に財務委員会を設置、会長から協会の財政問題諮問。

8 八鍬英雄氏夫妻(東太田一丁目在住)、辻野良彦氏(安威三丁目在住)、ミ市長を表敬訪問。ミ市民と交流。

8 財務委員会、協会の財政問題について答申。

9 協会理事樋口義明氏、大木令司氏ほか市民2名、リ市長を表敬訪問。

9 ミ市姉妹都市協会理事アンドリュー・大谷牧師、本市を表敬訪問。

11 工藤義雄氏(大阪第二警察病院院長)、ミ市長を表敬訪問。

11 ミ市公式親善訪問団一行13人来茨(歓迎公式行事13日~16日)

12 古山信直氏(茨木JC理事)ミ市長を表敬訪問、ミ市JC役員と交歓。

12 市役所1階ロビーでミ市・リ市児童画展開催。



J C 古山氏ミ市長表敬訪問

(株)ニチイ茨木店
 (株)ニッショー茨木駅前店
 日本カカオ工業(株)
 日本生命保険(相)茨木支社
 日本商事(株)医薬研究所
 日本土地(株)
 (株)橋本工務店
 橋本食糧工業(株)
 蓮池公認会計士事務所
 (株)土方商店
 日立マクセル(株)
 (株)福徳相互銀行茨木支店
 富士化学紙工業(株)茨木工場
 富士火災海上保険(株)
 (株)富士銀行茨木支店
 フジテック(株)
 双葉土地(株)
 北摂不動産
 ホンダ運送(株)
 松尾洋瓦(株)
 松下電器産業(株)テレビ事業部
 松盛化学工業(株)

(株)三菱銀行茨木支店
 三菱農機(株)大阪支社近畿サービスセンター
 村本建設(株)
 明治生命保険(相)茨木支社
 (株)明治屋食品工場
 本谷商事(株)
 (株)ヤナセ大阪支店サービスセンター
 山口不動産
 [寄付]
 茨木市議会議長
 茨木市消費者協会
 茨木市地域婦人団体協議会
 木村光佑 (美沢町)
 サッポロビール(株)大阪工場
 (株)三生社
 中島 清 (大池二丁目)
 日東テープ(株)
 北摂婦人タイムス社
 細川 真 (北春日丘二丁目)
 (株)明治屋食品工場

ご協力ありがとうございます

ミ市訪問団来茨に際し、
 施設提供、交流会出演等
 ご協力に感謝いたします。

〈順不同、敬称略〉

[施設提供 (個人・法人)]

▷東藤嗣(キリシタン遺跡)▷上田秀一茨木商工会議所会頭▷松下電器産業(株)テレビ事業部▷東京芝浦電気(株)大阪工場▷日本万国博覧会記念協会▷国立民族学博物館▷野村證券(株)▷サッポロビール(株)大阪工場▷(株)阪急百貨店

[交流会出演 (個人・団体)]

▷北山千鶴▷阪原みゆき▷木村未来▷井岡みほ▷高橋成典▷中川信隆▷茨木フェスティバル協会▷茨木三曲協会▷茨木市日本民謡同好連盟▷茨木市詩吟連盟▷茨木市合唱連盟▷沢池小学校PTAコーラス部▷茨木市体育協会▷茨木少年軟式野球連盟

まだ見ぬミネアポリスに夢はせ
る高尾(左)・白井田(右)さん



いつかミネアポリスへ行こうね 遠い異国の街が文通で身近に

「いつかミネアポリスへ行こうね」と語り合うことが、私たちの楽しみの一つになっています。

今後ますますこの友好関係が促進されることを願っています。多くの人が積極的に友好を深めることによって、茨木市のすばらしさをも知ることができでしょう。また、お互いに発展することもできでしょう。ことばも違い、生活・文化も違う人々と交わり、身近に感じられるということは、本当にすばらしい感激です。

個人的には、今後も文通を続け、お互いの存在や意識を確かなものにしていきたいと思っています。

ミネアポリス——私たちは、写真でしか、その風景を見たことがありませんが、自然が満ちあふれた美しいところだと感じました。こんなにすばらしい街と姉妹都市提携をしている茨木市、私たちの大いなる誇りであるとともに、本当に住んでいてよかったと思う街です。

大阪府立西高等学校3年

高尾早百合(中穂積3丁目)・白井田真紀(桑原)

私たちは、昨年5月頃に、茨木市の姉妹都市提携協会の会員に仲間入りしました。ですから、文通を始めたのも、ごく最近です。

昨年10月のある日、郵便受けをのぞいてみるとエアメールが入っていたのです。その時の喜びはことばで言いあらわせないほどでした。手紙の内容は、ミネアポリスの紹介と、日本のことをもっと知りたいというものでした。私たちも、すぐに返事を書きました。

さて、昨年11月の「市民との交歓会」は、私たちにとって、すばらしいものでした。遠い異国の街が、私たちには人間的で、ずいぶん身近なものに感じられました。それ以来、「い

文通希望者へ

ECC茨木校が 無料で翻訳を

ECC茨木校(学監 近田致広)では、ミネアポリス市との文通を希望する中学生、高校生、社会人に無料で手紙の書き方、出し方の指導および日本語から英語、英語から日本語への翻訳、添削を今年2月から来年2月までの一年間無料でされます。

文通を始められ、うまく書けない、わからないことがあるかたは、別院町3-29、ECC茨木校(電話22-1310)までおたずねください。



ミ市・リ市児童画展ひらく

ミネアポリス市と友好都市西ドイツ・リュエベック市の子どもたちが描いた児童画展が、昨年12月23日から今年1月30日までの約1カ月間、市役所北玄関ロビーで開かれました。

展示されたのは両市から送られてきた児童画計53点で、市役所を訪れた市民らも国際色豊かな作品にしばし足をとめていました。